

T16102SA Series

Dual Xeon E5-2600 v3/v4 CPU
1U 2-Nodes in 1-System

with

2-3.5" Drive-Bay, 2-GbE LAN & FDR IB



◆2-Nodes in 1-System 高密度設計◆

1 台の 1U シャーシに、2 組の独立したデュアル Xeon ノードと、高信頼シングル電源を組み込んだ高密度システムで、限られた IT スペースを有効活用し、消費電力の削減とシステム運用コストの低減を実現します。

各ノードには、LGA-2011 v3 ソケット(ソケット R3) 対応 **Xeon E5-2600 v3/v4** ファミリーCPU が 2 個まで搭載可能で、Intel® Hyper-Threading Technology のサポートにより、最大 44 コア 88 スレッドの 64bit 並列演算処理に対応します⁽¹⁾。

Intel® Turbo Boost Technology 2.0、AVX2 コマンドセットなどの最新技術のサポートと、最大 9.6GT/s のデュアル・チャンネル QPI リンク、DDR4 2400MHz 高速メインメモリー、最大 55MB の LLC キャッシュなどの強力なハードウェアにより、アプリケーションのパフォーマンスを大幅に向上します。シリコンレベルで CPU に内蔵された PCI-Express 3.0 規格の I/O コントローラには、LP 規格 (X16) バス 1 本がシステム拡張バス⁽²⁾として接続されており、CPU 直結の 288 ピン DIMM ソケットには、256GB までの ECC Registered DIMM、512GB までの ECC LR-DIMM または 1TB までの ECC 3DS LR-DIMM が実装できます。

◆Intel® C612 チップセット◆

デュアル CPU プラットフォームをサポートし、最新 I/O Hub 機能をサポートしたサーバー向けチップセットの Intel® C612 PCH は、Intel® Rapid Storage Technology (RST) によるソフトウェア RAID をサポートした、2 系統の 4 チャンネルの 6Gbps SATA ポートに加え、2 チャンネルの 6Gbps SATA-DOM 用ポート、外部周辺機器の接続を容易にする 2 ポートの USB2.0 ポートが利用できます。

◆3.5 インチ・ホットスワップ対応リムーバブルベイ◆

各ノードに割り当てられた 2 台の 3.5 インチ・リムーバブルベイと、オンボードの 6Gbps SATA RAID コントローラにより、コールドスワップ RAID 0, 1 をサポートするデータ保護環境が利用できます。

◆デュアル GbE & IB 高速通信ポート◆

L2 モデルでは Intel® i350-AM2 コントローラによるデュアル GbE LAN ポートを備えており、低消費電力の 802.3az プロトコルをサポートする他、Wake-On-LAN 機能、チーミング機能、リモート・ブートを可能にする PXE 機能、複数の仮想マシンからのアクセス効率を向上する VMDq (Virtual Machine Device Queues) 機能や、仮想化支援技術の Intel® VT-d をサポートしています。さらに、**F1L2 モデル**では、高速通信ポートとして Mellanox **ConnectX-3 FDR** Infiniband 56Gbps ポートを装備しており、仮想化プラットフォーム **Vmware® ESXi 5.5 U2** および **Citrix® XenServer 6.2.0 SP2** による仮想化環境に対応しています。

◆IPMI2.0 をサポート◆

専用 LAN ポートを備えた、Aspeed AST2400 BMC チップによる IPMI2.0 準拠のシステム管理機能は、OS 非依存のシステム遠隔操作、各種パラメータのモニタリング、BIOS のアップデート、KVM over IP を利用したバーチャルメディアからの OS インストール等を可能にします。

◆低騒音・低消費電力設計◆

PWM (Pulse Width Modulation) 方式のシステム冷却ファンとエアシュラウドの採用により、高効率のシステム冷却と低消費電力化を実現すると共に、システムの動作騒音も低減しています。電源トラブルによるシステム運用の中断を回避するのに有効な PMBus、および I²C バスを装備した 1000W 電源は、最大 96% の高エネルギー変換効率を達成する **80Plus チタニウム規格** に適合しています。

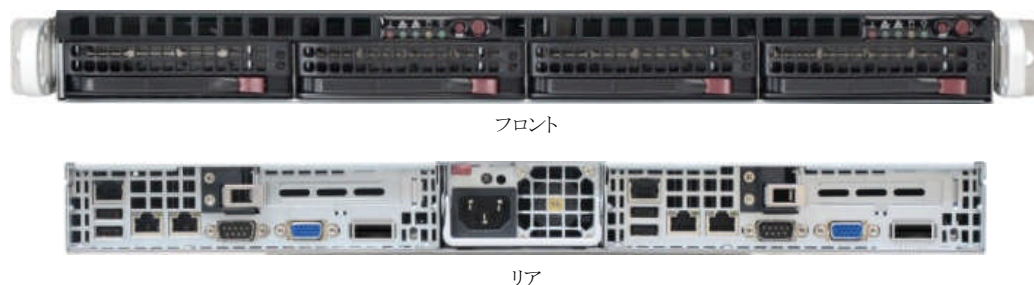
(1) CPU コア数、キャッシュ容量は、使用 CPU に依存します。 (2) 全ての拡張バスを使用するにはデュアル CPU の実装が必要です。



システム内部



◆システム外観例◆



◆システム仕様◆ *電源以外は各ノードの仕様を表示*

Model	T16102SA-L2	T16102SA-F1L2
CPU	2* LGA-2011v3 (R3)ソケット Intel® Xeon E5-2600 v3/v4 ファミリー・プロセッサー (TDP ≤ 145W)	
チップセット	Intel® C612 Express	
BIOS	AMI BIOS® PnP, APM 1.2, PCI 2.2, ACPI 1.0-2.0, SMBIOS 2.3, USB Keyboard, UEFI	
メモリー	8* 288 ピン DDR4 2400/2133 MHz DIMM ソケット 最大 256GB ECC R-DIMM / 512GB ECC LR-DIMM / 1TB ECC 3DS LR-DIMM が実装可能	
ドライブベイ	2* 3.5"ホットスワップ対応リムーバブルベイ	
HDD/RAID コントローラ	6* 6Gbps SATA (AHCI)+4* 6Gbps SATA (sSATA) ※RAID レベル:6Gbps AHCI SATA RAID 0, 1, 5, 10, ※AHCI と sSATA を跨ぐ RAID は組みません。 ※2* SATA DOM 用電源コネクタ装備。	
光学ドライブ	—	
拡張スロット	1* 16x PCI-Express3.0 (LP/HL)	
グラフィックス	1* 標準 VGA (D-Sub15 ピン), オンボード Aspeed AST2400 BMC 16MB DDR3	
ネットワーク	2* Intel® i350-AM2 GbE LAN (RJ45 ポート) 1* Realtek® RTL8211E PHY (RJ45 ポート, IPMI 専用)	
高速通信 I/O	—	Mellanox ConnectX-3 FDR IB 56Gbps, 1* QSFP ポート
インターフェイス	2* USB2.0 (リア), 1* USB3.0 Type-A (オンボード), 1* RS232C (リア, D-Sub 9 ピン)	
IPMI	IPMI 2.0 with virtual media over LAN and KVM-over-LAN サポート	
CPU ファン	— ※2*ヒートシンク+エアシュラウド	
システムファン	3* 4cm x 56mm PWM 方式 2 重反転システム冷却ファン	
外形寸法	W483 x D762 x H89 (mm) ※ラックマウント・レール付属	
電源	1000W 80Plus チタニウム規格 (96% ≥) 電源 (全ノードで共有) 100-240V, 11-4.5A, 50-60Hz, PMBus & I ² C インターフェイス搭載, 1* 4cm x 56mm 2 重反転ファン	
サポート OS	MS-Windows® 7 SP1-10 (x64), Server 2008 R2 SP1-2012 R2 (x64), RedHat Enterprise Linux Server 6.5-7.0 (x64), CentOS 7.0 (x64), SuSE Linux 13.1 (x64), SuSE Enterprise Linux Server 11 SP3-12 (x64), Fedora core 19-21 (x64), FreeBSD 10.1 (x64) Ubuntu 14.10 (x32/x64), Ubuntu LTS 14.04 (x32), Solaris 11.2	
仮想化対応	Vmware® ESXi 5.5 U2, Citrix® XenServer 6.2.0 SP1	
付属品	マザーボードマニュアル (英文), 各種ドライバ CD-ROM, 電源ケーブル	

◆保証◆

1 年間 (延長オプション他可)

- 本製品は PL (製造物責任) 法の対応対象です。
- 最新情報はホームページ上でご確認ください。
- **Qualest**® は登録商標です。
- その他品名・社名は各社の商標または登録商標です。
- 仕様および特性は予告なく変更されることがあります。

輸入製造元

Qualest
Computer Works 株式会社 **クォーレスト**
〒156-0055 東京都世田谷区船橋 5-29-10
電話: 03-6316-6328 FAX: 03-6323-5652
E-mail: sales@qualest.co.jp Web: http://www.qualest.co.jp

2017 年 8 月現在